株式会社KASSE JAPAN

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

弊社は観光と物産を通じた熊本県の活性化を社是とする地域商社です。阿蘇くじゅうと雲仙・天草の２つの国立公園の園域を擁する熊本県で８０余年に渡り、交通インフラの提供を中心に地域貢献を続けてきた九州産交グループの一員として、人流と物流の促進による両国立公園の認知拡大と来訪者増加を目指しています。

担当者（問合せ先）：地方創生事業部　地方創生課　林田 大吾
連絡先：096-325-8226



パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞

- 雲仙天草国立公園の認知拡大・来訪者増加
- 阿蘇くじゅう国立公園の認知拡大・来訪者増加
- 同２公園の自然景観を楽しむことのできる体験プログラム(観光商品)やイベントの提供

＜企業等の強み等＞

- 熊本県公式観光観光予約サイト「くまもっと旅行社。」の運営※1による観光商材のプラットフォーム機能を実装
- 公共交通インフラを提供する地場企業グループとして、両国立公園の回遊性改善に向けた幅広い施策の具体化が可能
- 雲仙・天草国立公園内に地域の総合観光拠点である「mio camino AMAKUSA」を置き※2、サイクリング、マリンアクティビティ、イルカウォッチングなど公園来訪者の多様な楽しみ方を提供可能

※1熊本県観光連盟からの事業受託　※2上天草市の指定管理者

＜目標、実現したいこと＞

- 国内外から訪問者のファーストチョイスとなる雲仙天草、阿蘇くじゅう両国立公園の観光コンテンツプラットフォームの構築と運営

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞　※主に新規取り組みを列挙

- 令和8年に指定70周年を迎える雲仙天草国立公園（天草地域）のソフト整備事業計画を監修（業務仕様書への落とし込み）

→「令和７年度雲仙天草国立公園（天草地域）広域周遊促進業務」として熊本県自然保護課が推進中

- 令和６年度サウンディング調査結果を踏まえ、阿蘇山上広場の滞在環境改善のための各協議体、ワーキング・グループへ参加

【参加回数】4回(令和7年6月13日①、9月12日②、10月22日③、12月22日④)
【参加団体】南阿蘇村、環境省、(株)JTB熊本支店、弊社

- 令和7年7月1日 熊本型観光MaaS構築推進事業の方向性を継承した阿蘇観光周遊バス「阿蘇ぐるっと周遊バス」の運行・観光商品展開の自走開始

→ https://www.kumamotto.net/asogurutto/

- 上記観光周遊バスのSNSプロモーション実施

→ 令和9月29日 フォロワー10万人超の「ほーみん(@homie.512)」がtiktokにて配信開始
→ 11月からはInstagramにて広告運用開始

- 令和7年9月27日 阿蘇地域清掃活動の実施

【場所】国道57号・国道325号の一部沿線（南阿蘇村・阿蘇市）
【参加人数】グループ企業含め総勢107名
【回収ごみ】可燃物70kg、資源物10kg



＜次年度取組予定、構想＞

- 本年度の取組の継続・発展
- 「天草地域」指定70周年に係る観光商品または催事の自主展開